

製品名: CXCR5 (12M9) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe09562**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,ICC/IF,FC |
| 反応性 | ヒト、マウス、ラット |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。 |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,IHC 1:500-1:2000,ICC/IF 1:100-1:200,FC 1:100-1:200 |
| 分子量 | 42kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|----------------------------|
| 遺伝子名 | CXCR5 |
| 別名 | BLR1; CD185; Cxcr5; MDR15; |
| 遺伝子 ID | 643.0 |
| SwissProt ID | P32302 |
| 免疫原 | ヒト CXCR5 の合成ペプチド |

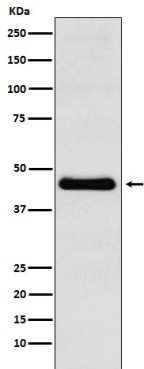
背景

Bリンパ球走化性因子 (BLC) に結合するサイトカイン受容体。脾臓およびパイエル板の B 細胞濾胞への B 細胞遊走に関与するが、腸間膜または末梢リンパ節の B 細胞濾胞への遊走は関与しない。バーキットリンパ腫 (BL) のリンパ腫形成および/または B 細胞分化において調節機能を有する可能性がある。Bリンパ球走化性因子 (BLC) に結合するサイトカイン受容体。脾臓およびパイエル板の B 細胞濾胞への B 細胞遊走に関与するが、腸間膜または末梢リンパ節の B 細胞濾胞への遊走は関与しない。バーキットリンパ腫 (BL) のリンパ腫形成および/または B 細胞分化において調節機能を有する可能性がある。

研究分野

心血管系

画像データ



Molt4 細胞溶解物中の CXCR5 発現のウェスタン ブロット分析。